

みなさまの思いや願い 事業に活かします

ふるさと納税でいただいた寄附金を

5つのメニューに活用します

飛驒高山を応援いただく全国のみなさんから寄せられたふるさと納税。

市では、みなさまからいただいた寄附金を「飛驒高山ふるさと基金」に積み立てた後、市が同額を拠出して2倍の額を取り崩し、各種事業に活用することにより、寄附者と市、市民が一体となったまちづくりを進めています。平成27年度は、次の事業に活かします。

※事業費のうち、カツコ内金額は、ふるさと基金取り崩し額です。

メニュー1

高山祭と古い町並 ～ふるさと伝統応援～

●**歴史ガイドマスター養成事業**
世界遺産の登録に向けての啓発や恒久的な保存体制の確立のため、「歴史ガイドマスター」など人材育成に取り組みます。
◆事業費／500千円(100千円)

●**景観保全奨励事業**

市街地景観保存区域内の建築物の修理修景などに対して助成し、良好な景観の維持・保全に取り組みます。
◆事業費／20,000千円(2,750千円)



メニュー2

緑豊かな農山村景観 ～ふるさと原風景応援～

●**荘川の里整備事業**
市指定文化財の旧宝蔵寺庫裏の茅葺屋根の葺き替えを行います。
◆事業費／32,000千円(1,000千円)



●**自然公園等管理事業**

自然公園の山小屋等に設置する山岳トイレの整備に対する助成を行い、増加する登山者の利便性の向上を図ります。
◆事業費／5,000千円(302千円)

メニュー3

飛驒牛と匠の技 ～ふるさとブランド応援～

●**飛驒高山ブランド戦略推進事業**
優れたメイド・イン飛驒高山の製品を創出する試みを支援するとともに、



飛驒高山フェアを開催し飛驒高山ブランドのPR活動に取り組みます。
◆事業費／6,400千円(1,342千円)

メニュー4

人情あふれる 飛驒人のやさしさ ～ふるさとふれあい応援～

●**古い町並車両進入制限調査事業**
伝統的建造物群にふさわしい潤いや落ち着いた雰囲気のある町並みの形成を図るため、古い町並界隈での車両進入制限の社会実験を行い、影響や対策を検討します。
◆事業費／7,000千円(1,000千円)



●**ボランティア通訳ガイド養成事業**

英語で高山を案内する際に必要な知識やノウハウを学び、実際の

活動に役立てていただくため、ボランティア通訳ガイド養成講座を実施し、増加する外国人観光客の受入体制の充実を図ります。

◆事業費／1,230千円(200千円)

●**移住交流促進事業**

移住体感ツアーや移住相談会など、移住体験機会の提供や活動に取り組みます。
◆事業費／12,690千円(1,936千円)

メニュー5

みんな応援したい ～ふるさとおまかせ応援～

●**不妊治療助成事業**
子どもを望む方の経済的負担の軽減を図るため、一般不妊治療の実質無料化に取り組みます。
◆事業費／21,500千円(2,000千円)

●**総合相談支援事業**

福祉関係のさまざまな相談に対



する総合窓口を設け、相談機能の強化に取り組みます。
◆事業費／18,800千円(2,000千円)

●**地域づくり活動支援事業**

各地域のまちづくり協議会の取り組みに対する活動支援に取り組みます。
◆事業費／250,000千円(3,878千円)

◆**みなさまからいただいた寄附金(基金に積み立てた寄附金)**
平成26年1月から12月
239件 8,254千円
◆**取り崩して各事業に活用する飛驒高山ふるさと基金**
16,508千円

市民の皆様へ

ふるさと納税のPRにご協力をお願いします

市では、ふるさと納税の促進と、市の魅力や特産品のPR・販売促進を目的として、1万円以上のご寄附をいただいた市外の方に対し、特産品などのお礼の品をお贈りしています。

今年度より、お礼の品を市内事業者から提案いただいた商品にリニューアルしたところ、大変人気があり、これまで以上の寄附が寄せられています。

●平成27年4月の寄附状況

カツコ内は前年同月の件数・金額
寄附件数447件(10件)
寄附額811万円(26万円)

なお、ふるさと納税に関し、ご不明な点などありましたら、企画課までご連絡ください。

問合せ先 企画課 ☎35-3131
広報ID 1003887

問合せ先 財政課 ☎35-3132

ふるさと納税をかたった詐欺にご注意ください
市では、電話などで振込先をお伝えして送金をお願いすることはありません。